

女優たちによる朗読

# 夏の雲は忘れない、1945・ヒロシマ ナガサキ

★2016年8月13日(土)

参加費など詳細は未定。(正会員は無料で鑑賞できます)

**地元朗読者を5名 公募!**

(小中高生のみなさん! また、我こそはと思う方! ぜひ応募してください。ウエスタの舞台上でプロの女優さんと共演できます。)

詳細は **Peace** やまぶき 049-265-4631 まで



練習 4/16(土) 13:00 から開始 (ウエスタ川越リハーサル室)

原則 月に2回土曜日の午後を予定 (2時間)

費用 8,000円 (子供は無料 保護者の付添は必要です。)

申込連絡先: ☎/fax 049-265-4631 (参加者氏名・年齢をご連絡下さい。)

**練習予定**

①	4/16・リハ-机室	②	4/30・聖公会教会	③	5/7・リハ-机室	④	5/21・未定
⑤	6/11・未定	⑥	6/25・リハ-机室	⑦	7/9・未定	⑧	7/23・未定
⑨	8/6・リハ-机室	⑩	8/20・リハ-机室	⑪	9/3・リハ-机室	⑫	9/17・未定
⑬	10/1・リハ-机室	⑭	10/8・リハ-机室	⑮	10/22・リハ-机室	⑯	10/29・リハ-机室
⑰	11/8(火)・大ホ-リハ-机 6:30 集合	⑱	未定	⑲	11/26・大ホ-ル		

2016年 11月26日(土) ウエスタ川越大ホール  
講演者として山田洋次監督に交渉進めています。

## 第6回「福島復興まつりin川越」

2011年3月11日から6回目の復興まつりになります。フクシマで起きた事、今 起きていることを忘れない!! 忘れてはだめ!! だから 2017年もやります! 福島復興まつり!

★2017年 3月12日(日)

会場: ウエスタ川越 多目的ホール

バザール支援協力のたくさんの手作り品の販売があります。

## 2016年新しい年への思い



2016年、澄みきった青空のもと、おだやかに新しい年を迎えました。

今年は申年です。申年の処世術として“見ざる、聞かざる、言わざる”と言われます。しかし、人間が猿真似でいいのでしょうか？ 社会の動勢を自分の目と耳でしっかり見聞きし、自分の頭で考え、自分の言葉で話すのが人間の在り方です。それには良質な芸術、文化に触れることで感動を体験し、感性や知性を豊かに磨くことだと思います。怖い事は、三猿のように自分の心の声に蓋をすれば、自分の見たいものしか見えなくなるし、自分が信じたいものしか信じられなくなることです。

**Peace** やまぶきは今年で 8 年目になりますが、「平和でなければ文化は育たない」をモットーに様々な分野の芸術、文化団体、市民の人たちと力を併せ、活動を広げてきました。この活動に対して信頼感と期待感も大きくなっています。今年も **Peace** やまぶきのモットーを大切にして、余裕とユーモアで楽しく、時には厳しく、平和を大切にしていく思いを共に広げて行きたいと思っています。

(理事 岩田春樹)



「梅原司平と和布のさえずり」 2016. 10. 17:ウエスタ川越リハーサル室

## 世代を超えて 和布リメイクファッションショー

昨年の10月17日に、ファッションショーが行われました。大変な好評をいただきまして、子供さんからお年寄りの方たちの着物をリフォームした洋服を発表することが出来ました。

一昨年の夏の終わり頃、「Peace やまぶき」主催でファッションショーをやりましょうとお話があり、梅原司平さんも来てくださるし、会場も取れましたと言われました。どんなショーになるのか？心配でした。また、参加をお願いしていたグループからキャンセルがあったり、私自身の病気も入退院が続いたりして、集中して制作に取り組めない状態が続きましたが、私の友人たちが応援に駆けつけてくれたり、Peace やまぶきの仲間も、「着物をほどくのは出来るわよ。アイロンがけが出来るわよ。」と集まり、制作することが出来ました。着物も、沢山の方達から提供があり、沢山の思い出も頂くことが出来ました。

そして、ショーの作品創りに集まってくださったメンバーと、ショーの事を聞いて和布のリメイクをやってみたいと入ってきた方達と和布のおしゃれリメイク「さえずり工房」を立ち上げることになりました。洋裁、手芸の好きな方、おしゃべりの好きな方、大歓迎です。  
(会員 丸田和喜子)

### さえずり工房の誕生に期待！

今回、着物リメイクファッションショーの手伝いをさせてもらいました。事前準備に出かけて行くと、「これは、娘の振袖、これは、留袖から」と、とても着物からとは思えない衣装が沢山作られていました。

針仕事の好きな私は、「着物から洋服が作れたらいいな」と思っていたので、この会を進めている方に「教えてほしい」とお願いしたところ「いつでも教えてあげるよ」と快く引き受けてもらえ、着物や帯を使って洋服や小物を作る「さえずり工房」の発足につながりました。忙しい毎日ですが、日常とは違った時間が持てる事を楽しみにしています。

(会員 榊原ひとみ)

「さえずり工房」 参加者募集中

第1・第3 木曜日、第2・第4 日曜日

1時から4時まで。ウエスト川越 5F

着物リメイク（洋服・ファッション小物）承ります。価格：ブラウス・パンツ 5,000～

## 春を舞う～ 「布絵の梅原麦子と さえずり工房 作品展」

2016.1/14(木)～19(火) ぎやらりー六左エ門



ファッションショーをきっかけに始まった「さえずり工房」。ショーの作品に新たに制作した小物などを加え、布絵の梅原麦子さん“と一緒に展示会を開きました。

手持ちの和服のリメイクの注文もいただきました。「筆筥に眠っている思い出の着物を役にたてて下さい。」と立派な着物も提供されました。ゆっくりだけれど、丁寧に思い出も一緒に再生する「さえずり工房」のこれからを見守ってください。リメイクの注文はいつでもお待ちしております。明瞭な価格表もあります。お気軽にお問い合わせください。



**福島を・震災を・忘れない!**  
今年も  
**福島復興まつり**  
おはなし・バンド演奏 and 大バザール



**お話し: NPO 法人さびとセンターびあ・施設長 郡 信子(にのり)のぶこさん**  
保育士時代、障がい者を担当したことがきっかけで障がい児の親の会「ひまわりの会」に出会い活動を始めた。ひまわりの会の障がい者の相談や日中活動のサポートをしている。東日本大震災後も南相馬市に残り障がい者が以前の生活を取り戻せるように活動を行っている。



**お話し: 講談師 神田香織(かんだかおり)さん**  
プロフィール: 福島県立磐城女子高校卒業後、東京演劇アンサンブル、遊演プロダクションドラマ部を経て1980年二代目神田山崎門下生となる。二目以降ジャズ講談や一人芝居の要素を取り入れた神田香織独自の講談を次々発表、講談の新境地を切り開いている。  
1986年「講談はだしのゲン」公演で日本雑学大賞受賞。  
1986年 いわき市に居を移し地域に残る民謡や伝説を演劇や講談で盛り起こすなど、地域興しに貢献。  
2003年再び東京都民となる。日本演芸家連合加盟、講談協会会員。

**2016年 3月13日(日)10:30バザール開始**  
★会場: **ウェスタ川越 1F 多目的ホール** 川越市新宿町 1-17-17 049-249-3777

**★バザールは入場無料★**  
おはなし・バンド演奏は前売入場券(500円)が必要になります。  
12:00 バンド演奏/IMO(アイエムオー)楽団♪  
(障害者の働く場「川越いもの子作業所」の音楽&ダンスグループ、様々なイベントやステージで活躍中!)  
13:30 お話し 開会

主催: **NPO 法人 Peace やまぶき**  
連絡先: 川越市新宿町1-17-17-506 ☎049-265-4631  
E-mail: peaceyamabuki@tbz.t-com.ne.jp HP: <http://peaceyamabuki.jimdo.com/>  
後援: 川越市・(公財)川越市施設管理公社

## 今年の「福島復興まつり」は…

東日本大震災・福島第一原発事故から5年。川越からも支援をと始めた「福島復興まつり」が、5回目となりました。故郷に戻らず避難生活をしている人が、10万人を超えているというのにいま原発の再稼働が進められています。

今回は今までと異なりバザール会場と講演会の会場が一緒です。12時から、川越いもの子作業所のIMO(アイエムオー)楽団の演奏で始まる講演会は参加券(500円)が必要となります。お友達を誘って参加される方は事前にお買い求めください。福島県いわき市出身で「講談はだしのゲン」や「チェルノブイリの祈り」など講談を通して原発の問題と向き合っている講談師神田香織さんと福島の福祉の最前線で仕事をされている郡信子さんの講演です。

皆さんの楽しみにされている市民の手作り支援バザールも約30店舗参加予定です。開始時間は午前10時半～。本格的な絵画、陶芸、パッチワーク、手作り革製品、手作りおもちゃ、トールペイントなどたくさん出品されます。ゆっくりとお買い物を楽しんでください。



今年は、3.11以降の写真を撮り続けてこられた飯能

在住の写真家・吉田功さんとお弟子さんたちの写真展を企画しました。ぜひ多くの方々に見ていただきたいと願っています。

福島で起きた事を、人を忘れないための一日にしましょう。売上金の一部・カンパ金は福島の支援のために毎回送り続けています。ご協力をお願いします。

(実行委員 井上康仁)

### 福島県天栄村の米

(日本一おいしい米作りをめざす農家のグループ「天栄村栽培研究会」“残留農薬0”のお米)

(資)大和川酒造(福島有機ネット特別純米「きせき」)

南相馬デザイン・とぴーなつつ(福島支援品・手作り品)

あいアイ美術館 ポストカード等

川越いもの子作業所 せんべい

手作り小物

和布のリメイク作品販売

陶磁器などのお店が多数出店します。



## NPO 法人 Peace やまぶき へのお誘い

平和でなければ文化は育たない」と考えた市民の集まりです。平和と文化は共存してこそ私たちの日々の暮らしを豊かにします。良質な文化事業を低額な参加費で提供し、事業を通じて市民の方々に「平和」や「文化」への関心を抱いてもらう機会(キッカケ)を共有することを目的に市民参加のイベントを実施しています。

### 会員の種類・会費

1. 正会員 この法人の目的に賛同して入会した個人又は団体(年会費 6,000円)
2. 賛助会員 この法人の目的に賛同し、賛助の意志を持つ個人又は団体(年会費 5,000円)
3. ボランティア会員 この法人の目的に賛同し、ボランティアとして協力するために入会した個人

正会員の皆さんは、**Peace やまぶき**主催の行事には無料で参加できます。

様々な事業を行うには、たくさんの仕事があります。その仕事も会員同士で分担していきます。1人1人のできる範囲で、協力し合い様々な行事を成功させていきたいと思っています。何よりも川越に、「豊かな文化を根付かせ、平和を共に考える」取り組みを作りたいからです。是非あなたも一緒に活動しませんか?お待ちしております。

お問合せ: NPO 法人 **Peace やまぶき**

〒350-1124 川越市新宿町 1-17-17 ウェスタ川越506

☎・FAX 049-265-4631

Mail: [peaceyamabuki@tbz.t-com.ne.jp](mailto:peaceyamabuki@tbz.t-com.ne.jp)

HP: <http://peaceyamabuki.jimdo.com/>



